

飛躍の夏 そして実りの秋へ

校長 木和田 美佐

秋分も過ぎ、朝夕は涼しい風も吹いて少しずつ秋の訪れを感じるようになりました。朝、正門に立って挨拶をしていると、衣替え移行期間ということもあり、生徒たちの服装も徐々に冬服へ移り変わっている様子が伺えます。

さて、先月の学校だよりで夏休み中の生徒たちの活躍について報告しましたが、夏休み終盤でも様々な場所で生徒たちの活躍が見られました。柔道部は長野県佐久市で行われた全国中学校体育大会に出場し、大変優秀な成績を収めました。また石川県金沢市で行われた水泳の全国中学校体育大会でも同じく優秀な成績を収めています（それぞれ裏面参照）。その他、「英語弁論大会」や「さいたま市中学校等国際交流事業」（ニュージーランド派遣）等、たくさんの生徒が、それぞれの個性や目標に応じて、自分の持てる力を存分に発揮しました。また、8月28日の始業式午後に行われた「文化部発表会」では、「埼玉県芸術文化祭実行委員会会長賞」を受賞した演劇部の心に迫る劇の発表や、「埼玉県吹奏楽コンクール県大会金賞」を受賞した吹奏楽部の華やかで楽しい演奏（その後9月14日の「西関東吹奏楽コンクール金賞」）の他、美術部・家庭科部の展示発表、生活部の物品販売等、盛りだくさんの内容でした。皆様方には、温かい御声援、御支援をいただきました。この場を借りまして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

そして、9月19日（木）には、立会演説会及び生徒会役員選挙が行われました。立会演説会では、「田島中学校のために頑張ってみよう」と決断をして立候補をした候補者が、全校生徒に向けて真剣に堂々と自分の考えを演説していました。来年度、田島中学校は「創立50周年」を迎えます。新たな役員のメンバーが、一致団結し、さらに明るく活気のある田島中学校を先頭に立って創っていくてくれることでしょう。私は生徒たちの「積極的に前に出る勇気」を賞賛し続けたいと思っています。

最後に今週末からは新人体育大会が始まります。3年生が引退して約2カ月。その間、1、2年生にとっては3年生の存在の大きさを改めて噛みしめる日々だったと思います。大会では、新体制の中、試行錯誤しながら練習に取り組んできた成果を、思う存分、積極的に発揮してきてほしいと思います。保護者の皆様方には、日ごろから観戦マナーについて御配慮いただいているところではございますが、引き続きご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

まだまだ残暑厳しい折、保護者・地域の皆様方も、ぜひご自愛いただければと思います。今後とも田島中学校をよろしく願いいたします。